



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名

聖路加国際病院 脳・神経センター 島 彰吾

【研究責任者】

聖路加国際病院 脳神経外科 島 彰吾

当院で脊髄血管奇形の治療をされた方を対象とした

治療の効果判定に関する研究

1.研究の対象

2012年4月から2021年6月までに当院で脊髄血管奇形(脊髄動静脈奇形、脊髄硬膜動静脈瘻等)と診断された方。

2.研究の目的・方法

脊髄血管撮影は脊髄の血管病変に対する診断・治療に必要な検査です。その脊髄血管撮影では、通常、脊椎の椎体が淡く造影される所見がみられます。しかし、脊髄に病変がある方ではその所見が消失し、治療後に再確認できることがあります。今回、椎体陰影と脊髄血管奇形との関連について調査し、椎体陰影が病気の重症度や治療効果の指標となる可能性について明らかにすることを目的としております。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録(カルテ)に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2022年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》病名、性別、年齢、病歴、治療方法・治療経過、脊髄血管撮影の所見、カルテ番号、血液検査データ等。